平成29年度 質疑内容

6月会議

質　問　項　目	回　答　要　旨
・白山総合車両所を核とした地域振興策について	・ビジターセンターの設置など、いろいろな形で全国にアピールできるよう展開する。
・人口減少対策について	・市の合計特殊出生率は1.46であり定住促進、ワーク・ライフ・バランスの改善施策を展開する。 市単独での第２子の保育料の軽減は難しく、今後の国、県の補助制度の動向に注視したい。
・災害時における要支援者への支援体制について	・要配慮者の多様なニーズ応えるとともに、今後とも災害時における要配慮者が不安を生じることなく安全・安心に避難生活が送れるよう取り組む。

12月会議

質　問　項　目	回　答　要　旨
・白山開山１３００年について	・市民参加での交流、連携により白山への認識を高め、愛着を深め市民の一体感が醸成できた。 今後、世界ジオパークに向け取り組む。
・加賀海浜自転車道・白山市全域の橋梁の調査（専門職OBで橋梁サポーターチーム導入を提言）	・県としてコンクリート橋防護柵の損傷の激しい箇所から順次更新していく予定 市内８３９橋の定期点検を実施中であり、技術職員OBがボランティアとして検討。
・人生１００年時代に向かって	・６５歳超雇用推進助成制度が新設され、市内企業に国の助成制度の周知を図り、働くことができる環境づくりに努める。
・地籍調査について	・国有林と公有水面を除いた調査対象の進捗率は83%。人家連担部の地籍調査を優先して実施しており林野の地籍調査は現在行っていない。
・中学校部活動の改善策は	・適切な休養日が確保されることが必要であり、運動部活動の適切な運営を図る。

平成30年度 質疑内容

6月会議

質　問　項　目	回　答　要　旨
・白山総合車両所の今後の取り組みについて	・ビジターセンターは基本計画と基本設計を今年度策定、加賀笠間駅のリニューアルはJRとIRいしかわとの協議の進展を期待。
・福祉バス運行改善について	・定住促進、ワーク・ライフ・バランスの改善施策を展開する。 運転手不足により、利用回数の制限があったが、今後、運転手の確保に努める。
・子供たちを犯罪から守る取り組みについて	・子供の防犯に向けて、教員には直ちに110番通報するよう伝えている。（学校への防犯カメラの増設や児童生徒へのICタグの配布など、子供の安全確保方策の調査費を9月補正で盛り込む。）

12月会議

質　問　項　目	回　答　要　旨
・白山における火山防災について	・住民への情報伝達については、防災行政無線の個別受信機を松任・鶴来地域への配備を計画的に進める。
・上水道、下水道、工業用水道対策について	・地域ごとに格差のある料金については、将来的に一本化。水道事業などの公営企業会計の強化については、市域の広さ、技術職員の確保などの課題が残っている。
・雪害対策について	・除雪ヘルパー制度の導入に関しては、今後、市民活動・ボランティアセンターの登録に「除雪」を追加する。また、市や企業・市民による「雪害対策条例（仮称）」を検討する。

平成31・令和元年度・２年度 主な事業

笠間地区：笠間地区浸水対策基本設計（宮田川）　R1～R2(2月末)予定
金沢美川小松線道路改良（四車線化）、測量調査、用地買収（松本町・石立町）
松本木津線【笠間町　道路改良（歩道新設）用地買収】

加賀野地区：加賀野地区浸水対策基本設計（西柏二丁目付近）　R1～R2(2月末)予定
雨水排水対策水路整備工事（西美沢野町）　R1完了
北陸新幹線建設に伴う加賀野公園（1，3，5号）再整備測量・設計　R2(2月末)予定
加賀野1号線外歩道改良工事（バリアフリー化）　R3年3月完成予定

宮保地区：市道E51号線（小川町地内、上小川町地内）道路改良工事　H27～
金沢美川小松線（小川町・上小川町地区）道路改良（四車線化）用地買収
市道E10号線（法仏町、宮保町地内）道路改良工事　H25～R3年3月完成予定

柏野地区：市道米永松本線道路改良工事（荒屋柏野町地内）　R1～R2年度予定

水道事業関係：加賀野地区水道管付設替工事（5工区～9工区）　H30～R4年度予定
宮保地区（宮保町）管更新３箇所工事　R1（10月）完了
（百生苑）管更新工事　R2年度予定
（宮保町）配水管付設工事　R1年度完了
宮保地区水道管付設工事拡張事業（千代野→小川・高松）　R1～R2年度予定
（小川・上小川・フロンティア/宮保→米永）　R3～R4予定

下水道関係：笠間地区下水道管（西南部管渠）管更生事業　H30～R3予定
加賀野地区下水道管更生事業　H29～R2予定

松陽小学校：プールフェンス撤去工事　H31（2月）完了
グラウンドネット改修工事　H31（3月）完了
家庭室棚改修工事　H31（3月）完了

笠間中学校：第一体育館大規模改造工事　H31（3月）完了
エレベーター設置工事　H31（3月）完了
第二体育館大規模改造工事　R2（1月末）予定
笠間中学校水道管付設工事拡張事業　R1年度完了

笠間公民館：和室内天井雨漏り修繕　R1（7月）完了
新公民館実施設計　R2年度予定

宮保公民館：新公民館場所検討中
新公民館実施設計　R2年度予定

（その他）
松任総合運動公園隣接の啓武館空調工事　R2．6新規分、R2．8増強分完了

2020年5月20日
北國新聞掲載

水道料金の無料化検討
白山市、コロナで4カ月程度

白山市議会全員協議会は19日開かれ、山田憲昭市長は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う市民の経済支援策の一環として、上水道の基本料金を4カ月程度、無料とすることを検討する考えを示した。市内の一般家庭、事業所が対象で、6月補正予算案に盛り込む方向で調整を進める。

上水道の基本料金は、松任、美川、鶴来地域が1カ月819円、白山麓地域が428円。対象となる世帯、事業所は約4万2千件で、無料となる基本料金は現状、4カ月分で総額約1億3千万円程度と試算している。

山田市長は石地宜一氏（一創会）の質問に答え、「国の地方創生臨時交付金を充てられれば可能になる。何とか無料にする方がいいと思っている」と述べた。

新型コロナウイルス感染症対応状況
R2・6・5 水道事業等支援補助金（水道基本料金減免）
6月分～9月分　4ヶ月間

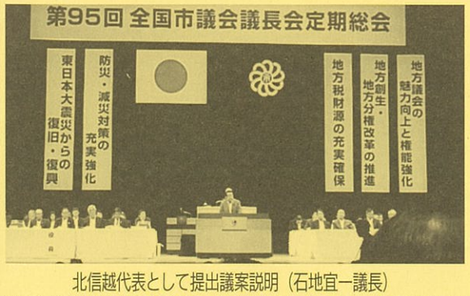
2020年9月10日
北國新聞掲載

白山市議会 一般質問

新幹線展示へ空間確保
ビジターセンター 浸水車両活用も検討

白山市議会9月会議は9日、本会議を再開し、7氏が一般質問した。山田憲昭市長は北陸新幹線白山総合車両所の隣接地で2023年度内の建設を目指す見学施設「ビジターセンター」について、将来の新幹線の車両展示に備えるため、空きスペースを確保する考えを示した。JR西日本が浸水のため廃車した新幹線車両の運転台を使ったシミュレーター（体験装置）の設置を検討していることも挙げ、誘客に努める意向を強調した。

石地宜一氏（一創会）の質問に答弁した。山田市長は同センターについて、予約しなくても車両所内の整備作業を見学できるエリアが目玉の一つになると指摘した。



北信越代表として提出議案説明（石地宜一議員）
第95回全国市議会議長会総会　於：東京国際フォーラム 令和元年6/11

応援給付金 延長しては

石地宜一氏（一創会）　中小企業等応援給付金の申請締め切りを年度末まで再延長してはどうか。

山田市長　国の持続化給付金の期間が延長されれば考えたい。

石地氏　吉野工芸の里の工房作品をふるさと納税の返礼品に。

東元建設部長　作家の皆さんから相談があれば、市の良さを発信できるよう前向きに取り組む。

2018年12月14日
北國新聞掲載

水道料金を一本化
21日に検討委 白山麓値上げ方針

企業局とし 組織強化を

石地宜一氏（一創会）　公営企業会計を担当する部局を企業局として独立させ組織強化すべきだ。

澤山副市長　水道事業など三つの公営企業会計は独立採算で運営され、一般会計から独立している。市域の広さ、技術職員の確保などさまざまな課題がある。

石地氏　大雪に備え除雪ヘルパー制度を導入しては。

高田企画振興部長　今後、市民活動・ボランティアセンターの登録項目に「除雪」を追加する。派遣方法などはこれから検討する。

白山市議会12月会議は13日、本会議を再開し、6氏が一般質問した。山田憲昭市長は、市内で地域ごとに格差がある水道料金について、一本化が必要との認識を示した。合併後も安価に据え置かれている白山麓地域が値上げになる方向。市は21日に下水道を含めた料金検討委員会を設置し、協議を進める。

石地宜一氏（一創会）が取り上げた。

現状、一般家庭の1カ月当たり（20立方㍍まで）では、白山麓が1059円なのに対し、松任、鶴来、美川は1930円となっている。市によると、松任などの料金も県内11市の中では最も安い。

山田市長は簡易水道で運営されている白山麓地域について、安定供給のための送配水管の敷設など再整備に取り組む方針を説明した上で「市内統一料金として設定することが適切だと考えている」と述べた。

また、長谷川茂上下水道部長は今年3月に策定した「水道事業ビジョン」では今後15年間に更新が必要となる水道管は119㌔となり、費用は75億円を見込んでいるとした。その他の施設の更新、民営水道の統合などを含めると総額142億円の経費が掛かると想定されるとしたが、これによる料金引き上げは予定していないと答弁した。